

# 平成23年度 市長賞受賞の方々の紹介

平成24年2月9日(木)に平成23年度に各方面でご活躍され受賞された団体、個人を紹介します。今年度は、2団体、39個人が市議会議場で井崎義治市長から表彰されました。

番号	学校名	学年	氏名	成績
1	流山小	5	西林銀二郎	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手小学5年生の部 第3位
2	流山小	4	稲葉 姫乃	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手小学3・4年生女子の部 優勝
3	流山小	4	金澤 大和	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手小学4年生の部 第2位
4	流山小	4	小暮 元樹	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手小学4年生の部 第3位
5	流山小	3	稲井 洋人	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手小学3年生の部 第2位
6	八木北小	5	南 正輝	文部科学大臣杯第54回小学生・中学生全国空手道選手権大会 個人戦 小学5年生男子組手の部 第3位
7	新川小	4	城内 理来	第2回日仏ロボットデザイン大賞 日本子供の部 絵部門 最優秀賞
8	江戸川台小	6	眞鍋 璃美	全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(11~12歳クラス) 女子200mメドレーリレー 第4位
9	東深井小	6	藤池 真子	全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会(11~12歳クラス) 女子200mメドレーリレー 第4位
10	小山小	6	黒澤 大地	第43回全関東学年別珠算選手権大会 個人総合競技 優勝 読上暗算競技 小学6年生の部 優勝・小学6年生の部 最優秀選手
11	流山北小	3	上田 萌莉	ピティナ・ピアノコンペティション東日本千葉1地区本選 ソロ部門B級 第1位 全国決勝大会B級 入選
12	南流山小	6	山崎 亜海	第11回千葉県珠算競技大会 町村会長賞 個人総合競技5・6年生の部 優勝
13	南流山小	5	水野 翔允	第43回全関東学年別珠算選手権大会 読上暗算競技 小学5年生の部 第2位
14	南流山小	3	堀内 遥斗	2011年全国あんざんコンクール 小学3年生の部 第1位
15	南部中	3	白井 綺海	第21回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール ピアノ部門 中学生の部 第2位
16	南部中	3	荒井 聖矢	平成23年度全日本中学校体育大会第51回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー 第5位
17	南部中	3	今井 秀樹	平成23年度全日本中学校体育大会第51回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー 第5位
18	南部中	3	小林 和希	平成23年度全日本中学校体育大会第51回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー 第5位
19	南部中	3	齋藤 恵介	平成23年度全日本中学校体育大会第51回全国中学校水泳競技大会 男子400mリレー 第5位
20	南部中	2	塩澤菜々子	2010年千葉県新年フェスティバル水泳競技大会 11・12歳女子50mバタフライ 第1位 2010年第5回千葉県ジュニア水泳競技大会 女子100mバタフライ 第1位
21	南部中	2	齋藤友梨乃	K B全国中学生女子秋季野球大会 優勝
22	南部中	2	西林遼太郎	空手道拳道会第14回全国ジュニア選手権大会 組手競技中学2年生の部 優勝
23	南部中	1	河合 真由	第29回千葉県スプリント選手権水泳競技大会 11・12歳女子 50m平泳ぎ 第1位
24	北部中	3	池永 瑞晶	IASF 2011 Cheerleading & Dance Worlds International Junior Dance (チアダンス世界大会ジュニア部門団体) 第1位
25	北部中	3	片瀬 萌南	第28回NHK杯全国中学校放送コンテスト 朗読部門 優秀賞
26	北部中	3	唐川 泰成	第12回千葉県ジュニアオリンピック選手最終選考会 ジャベリックスロー 第1位
27	北部中	3	船越 千紘	K B全国中学生女子秋季野球大会 優勝 最高殊勲選手
28	北部中	2	金山 菜々	第18回千葉県中学生新人テニス選手権大会 女子シングルス・女子ダブルス 各優勝
29	北部中	2	森 日菜子	第18回千葉県中学生新人テニス選手権大会 女子ダブルス 優勝
30	北部中	1	加藤 隼貴	第1回千葉招待水泳競技大会 男子100m青泳ぎ 第1位
31	東部中	2	鈴木理佐子	IASF 2011 Cheerleading & Dance Worlds International Junior Dance (チアダンス世界大会ジュニア部門団体) 第1位
32	東部中	1	小田 夏瑞	USA Jr. All-Star Nationals in Japan 2011 Songleading部門中学生以下編成-Large 全国大会 第2位
33	東部中	1	原 英寿	パーモンドカップ第20回全日本少年フットサル大会 全国決勝大会 第2位
34	東深井中	3	五十嵐未帆	2011年度JOCジュニアオリンピックカップ全日本ジュニアレスリング選手権大会 女子カデットの部40kg級 第1位
35	東深井中	1	中島 華穂	千葉県中学校水泳競技大会第51回全国中学校水泳競技大会予選会・第35回関東中学校水泳競技大会予選会 女子800m自由形 第1位
36	八木中	2	伊藤 希望	第12回千葉県ジュニアオリンピック選手最終選考会 女子ジャベリックスロー 第1位
37	南流山中	1	中村 一輝	第65回全大阪オープン珠算選手権大会(全国から著名な一流選手を網羅する全国的な規模の大会) 中学生 最優秀
38	西初石中	2	入澤 聖	第18回千葉県中学生新人テニス選手権大会 男子ダブルス 優勝
39	西初石中	2	加藤 駿汰	第18回千葉県中学生新人テニス選手権大会 男子ダブルス 優勝
1	長崎小	団	長崎小学校	第50回千葉県学校歯科保健優良校表彰 最優秀賞
2	南流山小	団	南流山小学校	第52回交通安全国民運動中央大会 交通安全優良学校

## 「地域の力」～地域や家庭の教育力の向上をめざして～

「青少年ふれあい運動」は、青少年の健全育成及び非行防止のために、16の団体・機関のメンバーにより委員会を組織し、活動しています。

2月18日(土)に「南流山・南部地区(南流小)」「東部・八木地区(東部中)」「東深井・北部地区(江戸小)」「常盤松・西初石地区(小山小)」の4会場に分かれ、「地区のつどい」を開催しました。青少年の店舗利用状況調査の報告や講演が行われました。「地域全体で万引がなくなるよう、声をかけていくことが大切だと思いました。(南流小会場)」私達、大人が見本になって、声をかけ、迷惑をかけない行動をしていかなければ、青少年達の態度も変わらないと思いまし

た。(江戸小会場)「ブログ、ネット上の事件は未然に防げるものならば、親として気をつけたいと思った。(小山小会場)」「男の子の性についてよい勉強になりました。伝え方についても大変参考になりました。(東部中会場)」このような参加者の声が続いてきました。「地区のつどい」の取組を通して、青少年にかかわる様々な人たちの交流が生まれ、地域の力がまた一つ強くなったように思いました。



教育広報

# まごころ

第53号  
編集発行 流山市教育委員会  
TEL 04(7158)1111

## 釣りを教えること

「生きる力は、広い視野に立って」



流山市教育委員会教育長 後田 博美

「授人以魚 不如授人以漁」という言葉があります。人に授けるに魚を以てするは、人に授けるに漁を以てするに如(し)かず。「人に魚を与えれば一日で食べてしまいが、釣りを教えれば一生食べていける。」という意味だそうです。

学習指導要領には、子どもたちの現状をふまえ、「生きる力」を育むという理念のもと、知識や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力などの育成が重視されています。次代を担う子どもたちが、これからの社会において必要となる「生きる力」を身に付けるためには、将来生きて働く力が求められます。

つまり、これらは、「釣りを学ぶ」ことに相通じるものがあります。学校教育の内容に、時代の変遷や環境が大きく作用することが多くあります。

しかし、教育はどのような状況においても、この大きな命題を忘れずに育んでいくことが大切であると考えます。

3・11の東日本大震災から早1年が経過しました。被災地の方々が口々に語られた言葉は「絆」であり、つながりの大切さということでした。

ある人は、そのつながりの中心にあるのが、学校であり、子どもたちと学校は地域

社会の「希望の灯」であると力強く話してくださいました。子どもたちに対する期待や願い、そして思いがそこにはあると感じました。

子どもたちは、友達や教師とのつながり、親子や家族とのつながり、地域とのつながりなど、縦横にしかも幾重にも結ばれて生活していく中でつながりを強め、そこからたくさんのごことを学び、成長していきます。学校では、このつながりによる学びが大切な要素となります。子どもたちがたくましく成長し、これからの社会を生き抜く力を育むためには、こういった多くのつながりを欠くことはできません。

また、子どもたちには、「自分一人ではなく、自分を受け止め支えてくれる」という背景があり、そのつながりの安心感があってこそ、自分の持てる力を発揮できるものと信じます。

子どもたちが「生きる力」を身につけるためには、学校だけでなく、このような強いつながりをもつ「家庭」や「地域」も大切な「釣りを学ぶ」場と言えます。

子どもたちが成長するためには、長い時間がかかりますが、あたたかい目で見守りながら、共に愛情豊かに育んでいきましょう。

## 流山市幼児教育支援センター開設

流山市幼児教育支援センターが4月に開所します。また、流山市立江戸川台幼稚園が閉園となり、同センターの附属幼稚園として開園します。



流山市幼児教育支援センターは、流山市の幼児教育の中核となり、「学びのつながりを支援」「保護者支援・先生支援」「地域と手をつなぐ」を3本柱とし、幼児教育の推進と充実を図っていきます。

- 【幼保小連携の推進】 幼保小関連教育研究会の継続・充実を図り、幼児教育から小学校教育への円滑な移行ができるようにします。  
・幼保小関連研究会・幼保小見学会・保育研究会 等
- 【子育て支援】 関係機関と連携を図り、教育相談の充実と家庭教育の支援を行います。  
・幼児教育相談・子育て相談会・ミニ講話・巡回相談 等
- 【地域との連携】 地域の人材活用し、幼児教育の充実、地域の力となるようにします。  
・関連機関との連携・地域人材の活用 等

流山市を担う子どもたちの健やかな成長のために、幼稚園、保育所(園)、小学校、関連機関、地域と連携していきます。

ひと声かけよう！「おはよう、ありがとう、すみません」のとびかう ながれやま